

《小児科2外来からのお知らせ》

院内感染対策へのご協力をお願い

小児科2外来では、乳幼児健診、予防接種、子育て相談外来、専門外来、心理相談、栄養相談、リハビリを行っており、発熱やかぜ症状がある方の受診は控えていただいております。外来待合室や診察室が感染症のクラスターの原因になることや、感染症にかかることで具合が悪くなる基礎疾患を持つお子様もいることより、今般のコロナ禍を契機に、入室前に問診票を用いて感染トリージを継続しています。乳幼児に多い慢性鼻炎や、アレルギー性鼻炎、慢性下痢症、慢性湿疹、等と判断された場合や、ウイルス感染症で解熱してから経過が長い場合には受診に支障がないこともあり、症状がある場合には、医師が受診の可否を決めさせていただきます。

来院する前には必ず体温を測定してください。感染症が軽快した直後であったり、お子様が受診しても良い状態か判断に迷う場合は病院(主治医)に問い合わせてください。

付き添いの養育者の方に対しても、上記の対応を取らせていただいております。密な環境を防ぐために、入室は「養育者1人」の原則としておりますが、事情を説明していただければ対応はできます。また、養育者が1人の場合で、中待合で1人にすることができない兄弟姉妹の入室も認めています。いずれにしても、追加入室の場合には適時換気をさせていただきます。

なにとぞ事情をご了承いただきたく、よろしく願いいたします。

2021年1月22日

小児科2外来